

2023 年度(令和 5 年度)魚沼市役所の事務事業に伴う温室効果ガス排出量について

魚沼市では、2013（平成 25）年度を基準年度として、2030（令和 12）年度までに、市の事務事業に伴い排出される温室効果ガスの量を 46%削減することを目標としています。

1. 2023 年度（令和 5 年度）の温室効果ガス排出量の算定結果

2023 年度（令和 5 年度）の魚沼市の事務事業に伴う温室効果ガス排出量は、16,479t-CO2 です。基準年度である 2013 年度（平成 25 年度）と比較すると、17.7%の減少、前年度である 2022 年度（令和 4 年度）と比較すると、5.1%の減少となっています（図 1）。また、庁舎で使用した電気、ガス、灯油の使用量は暖冬の影響もあり、いずれも前年度より減少しました（図 2）。

図 1 基準年度からの排出量推移(単位：t-CO2)

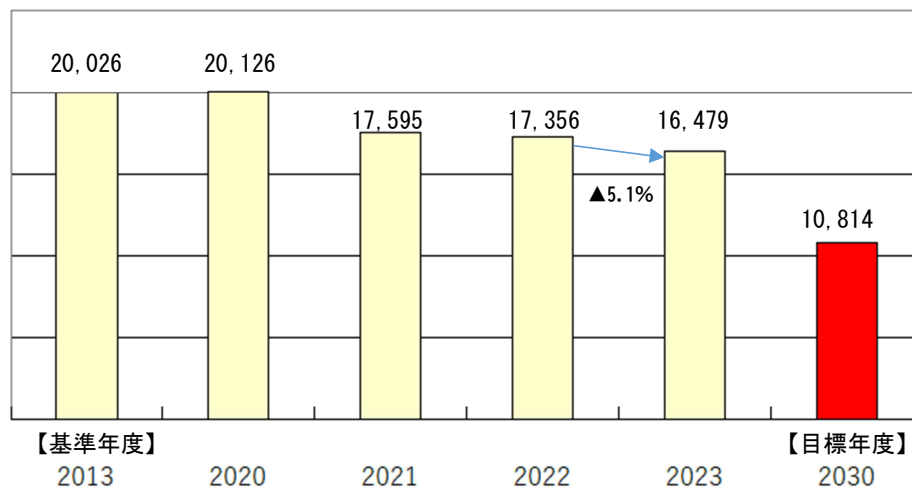
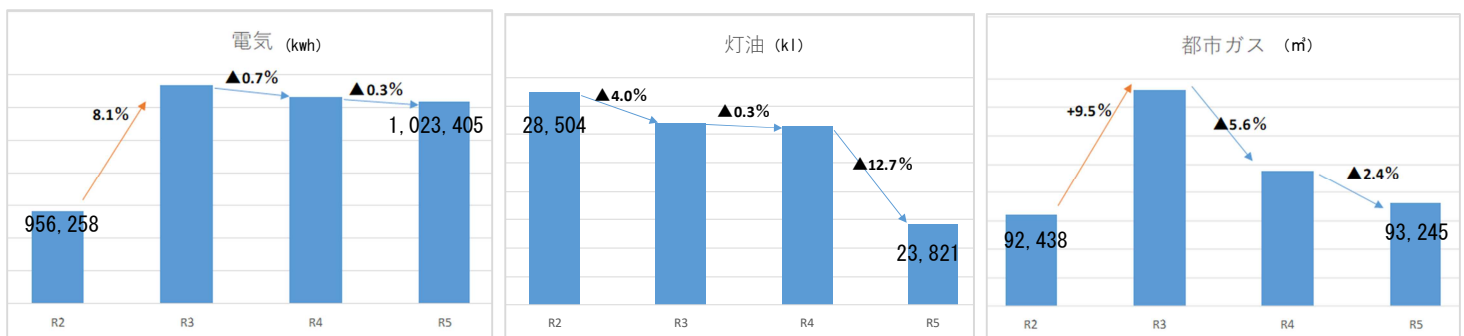


図 2 庁舎（本庁舎、北部庁舎、ガス水道局庁舎、消防庁舎、北部分署）のエネルギー使用量推移



（注）北部庁舎、北部分署は LP ガスのため、都市ガスの使用量には含まれていない

2. 今後の取組方針

- ・ 現計画に基づき、不要な照明の消灯、空調の適正な温度設定、エコドライブ実践、ペーパーレス化や 3 R 運動の取組推進、ゴミの分別徹底など、省エネ・省資源につながる取組を継続していきます。
- ・ 設備・機器等の更新時には、高効率な冷暖房設備や LED 等の省エネルギー設備の導入を検討します。また、温室効果ガス排出量の多くを占める電気使用に伴う排出を抑制するため、温室効果ガスの排出が少ない再生可能エネルギーを使用した電力への切り替えを検討していきます。

令和5年度 活動区分別CO2換算排出量・エネルギー使用量

活動の区分		単位	年間活動量	CO2換算 排出量(t)	エネルギー由来 CO2比率(%)	事務事業合計 比率(%)
燃料の使用	ガソリン	L	68,823	160	1.2%	1.0%
	灯油	L	883,101	2,199	16.9%	13.3%
	軽油	L	86,313	223	1.7%	1.4%
	A重油	L	94,000	255	2.0%	1.5%
	液化石油ガス(LPG)	kg	65,898	198	1.5%	1.2%
	都市ガス	m³	778,044	1,688	13.0%	10.2%
電気の使用		kWh	17,858,045	8,311	63.8%	50.4%
エネルギー由来合計				13,033	100.0%	79.1%
自動車の走行		km	1,070,234	7		0.0%
カーエアコンの使用		台	150	2		0.0%
廃棄物の焼却 (一般廃棄物)	湿潤量	湿t	13,337	224		19.9%
	(うち廃プラスチック乾重量)	乾t	1,104	3,057		
下水処理量(終末処理場)		m³	415,881	28		0.2%
浄化槽		人	5,654	128		0.8%
事務事業合計				16,479		100.0%

第3次魚沼市環境配慮実践プラン達成状況

	単位(t)				
	基準年度(H25) CO2排出量	目標年度(R12) CO2排出目標	今年度 CO2排出量	削減率	目標達成率
目標年度までに H25より46%削減	20,026	10,814	16,479	17.7%	38.5%

令和5年度 事務事業全体に係る活動区分別CO2換算排出量

